

科目名	ベーシックレッスン2							年度	2025
英語科目名	Basic lesson 2							学期	後期
学科・学年	ミュージックアーティスト科ヴォーカリストコース 1年次	必/選	必	時間数	210	単位数	7	種別※	実習
担当教員	尾崎 久美子/横山 愛実/大山 桂祐/MALIYA/大森 裕斗/三上 かおる/ Haruna/鳥居 隼/渡部 紗矢/田中 綾美/鈴木 一義		教員の実務経験		有	実務経験の職種		ミュージシャン他	
【科目の目的】 プロのボーカリストとして必要不可欠な基礎力を身につけ、アーティストとして自立するためのスキルを習得します。基礎レッスンを行うとともに、音楽全般に関する知識を学び、シンガーソングライター、バンドボーカリスト、弾き語りなど一人ひとりのスタイルに合わせたトレーニングを実施。また、各種オーディションを受けるにあたっての準備、進め方を学び、実践していきます。									
【科目の概要】 この授業は、ボーカリストとして必要なスキルを総合的に習得するための授業です。一週間の時間割はテーマごとに細分化されており、「ボーカルレッスン1」「ボーカルレッスン2」「ボイストレーニング」「ボーカルアンサンブル」「コーラス」「楽器レッスン」「DTM」の7つに分かれます。※下記に記載されている授業テーマは、前期後期に共通する内容であり、別紙「ベーシックレッスン1」も同様である。※楽器レッスンは「Dance」「Guitar」「Piano」の内一つを選択する。									
【到達目標】 A. 音感トレーニングを実践できる B. 楽器レッスンの各専攻パートの基本的な技術と知識を習得できる C. DTMの基本的な技術と知識を習得できる D. オリジナル楽曲を完成させることができる E. 発表会でベストパフォーマンスできる									
【授業の注意点】 専門学校は出席率100%が基本であるため、理由のない遅刻や欠席は認めない。 教員の指示がない限り、授業と関係のない携帯電話・スマートフォンの使用を認めない。 授業時間数の4分の3以上出席しない者は定期試験・評価課題を受験することができない。 課題曲に対する下準備。楽器、譜面は忘れずに必ず持ってくること。									
評価基準＝ルーブリック									
ルーブリック評価	レベル5 優れている	レベル4 よい	レベル3 ふつう	レベル2 あと少し	レベル1 要努力				
到達目標 A	音感トレーニングを実践でき、日常的に継続できる		音感トレーニングを実践できる		音感トレーニングを実践できない				
到達目標 B	楽器レッスンの各専攻パートの基本的な技術と知識を習得でき、実際に活用できる		楽器レッスンの各専攻パートの基本的な技術と知識を習得できる		楽器レッスンの各専攻パートの基本的な技術と知識を習得できない				
到達目標 C	DTMの基本的な技術と知識を習得でき、実際に活用できる		DTMの基本的な技術と知識を習得できる		DTMの基本的な技術と知識を習得できない				
到達目標 D	オリジナル楽曲をフルで完成させることができる		オリジナル楽曲を1コーラス完成させることができる		オリジナル楽曲を完成させることができない				
到達目標 E	発表会でベストパフォーマンスでき、次の目標を設定できる		発表会でベストパフォーマンスできる		発表会でベストパフォーマンスできない				
【教科書】									
【参考資料】 毎回授業にて資料配布を行う 参考書・参考資料等は授業中に指示をする									
【成績の評価方法・評価基準】 試験・課題 70% 課題毎に提出。検定試験の受験・点数により評価 成果発表 20% 授業内に行われるロールプレイング・グループワークにより評価 平常点 10% 積極的な姿勢									
※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。									

科目名		ベーシックレッスン2			年度	2025	
英語表記		Basic lesson 2			学期	後期	
回数	授業テーマ	各授業の目的	授業内容	到達目標=修得するスキル	評価方法	自己評価	
1	レコーディング	レコーディングができるようになる	1	モニターバランス	モニターバランスを調整できる		
			2	マイキング	マイキングができる		
			3	パンチイン	パンチインRecができる		
2	ボーカルレッスン2①	様々な呼吸法(ブレス)について学ぶ	1	腹式呼吸	腹式呼吸を実践できる		
			2	ロングブレス	ロングブレスを実践できる		
			3	ショートブレス	ショートブレスを実践できる		
3	ボーカルレッスン2②	発音の種類を理解と滑舌トレーニング	1	母音と子音	母音と子音の発音について理解できる		
			2	濁音と鼻濁音	濁音と鼻濁音の発音について理解できる		
			3	無声音と有声音	無声音と有声音について理解できる		
4	ボーカルレッスン2③	音感トレーニング	1	ピッチの聴き取り	自分のピッチがシャープ/フラットしているかを自覚できる		
			2	スケール練習	ピッチコントロールの正確性を向上できる		
			3	コードの響き	コードの響きに適応するピッチコントロールができる		
5	楽器レッスン①	基礎知識を学ぶ	Da	ウォームアップ	ストレッチ、アイソレーションができる		
			Gt	正しいフォーム	演奏時の正しいフォームについて理解できる		
			Pf	正しいフォーム	演奏時の正しいフォームについて理解できる		
6	楽器レッスン②	基礎練習をする①	Da	ダウンアップ	ダウン、アップのリズムの取り方を理解できる		
			Gt	コードの押さえ方	各種コードの押さえ方を理解できる		
			Pf	コードの押さえ方	各種コードの押さえ方を理解できる		
7	楽器レッスン③	基礎練習をする②	Da	ステップ練習	基礎的なステップができる		
			Gt	既存曲の演奏	スムーズなコードチェンジを行えるようになる		
			Pf	既存曲の演奏	スムーズなコードチェンジを行えるようになる		
8	DTM①	DTMの基本動作を学ぶ①	1	DTMソフト	DTMソフトの概要を理解できる		
			2	起動	ソフトの起動ができる		
			3	保存/終了	データの保存、ソフトの終了ができる		
9	DTM②	DTMの基本動作を学ぶ②	1	セッション作成	セッションを作成できる		
			2	パート作成	パートを作成できる		
			3	トラック作成	トラックを作成できる		
10	DTM③	DTMの基本動作を学ぶ③	1	プラグイン挿入	プラグインを挿入できる		
			2	MIDI打ち込み	MIDIの打ち込みができる		
			3	ドラム打ち込み	ドラムの打ち込みができる		
11	オリジナル作品制作①	楽曲を1コーラス作成する	1	メロディ作成	メロディを作成できる		
			2	歌詞作成	歌詞を作成できる		
			3	コード付け	メロディに対してコード付けができる		
12	オリジナル作品制作②	4リズムのアレンジをする	1	ドラム	ドラムパートを作成できる		
			2	ベース	ベースパートを作成できる		
			3	ピアノ、ギター	ピアノ、ギターパートを作成できる		
13	オリジナル作品制作③	全体の構成とアレンジを完成させる	1	全体の構成	全体の構成を完成させられる		
			2	アレンジ	全体のアレンジを完成させられる		
			3	レコーディング	ボーカルパートをレコーディングできる		
14	発表会準備	発表会の準備をする	1	パフォーマンス指導	ステージパフォーマンスを改善できる		
			2	歌唱指導	歌唱について改善できる		
			3	オケ制作	使用するオケを制作、準備できる		
15	発表会	発表会を実施する	1	リハーサル	スムーズにリハーサルを進行できる		
			2	本番	本番でベストのパフォーマンスができる		
			3	講師からの講評	本番を振り返り、自分の課題を発見できる		

評価方法：1. 小テスト、2. パフォーマンス評価、3. その他

自己評価：S：とてもよくできた、A：よくできた、B：できた、C：少しできなかった、D：まったくできなかった

備考等